

# 海 底 調 査

永野・岩倉・東郷

## 趣 旨

大島支庁に於いて復興事業で実施している築磯事業に協力したもので該海域の海底を調査し、沈石個所の選定に便ならしめた。

## 方 法

試験かもめ丸 (19.59Ton 50HP) を以て調査海域を魚探を作動しながら航走することにより調査を実施した。

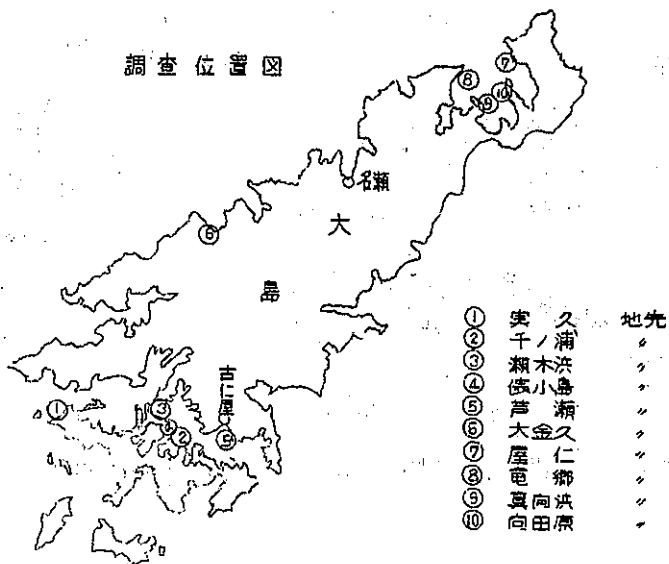
尚試験船の各時間毎の位置は陸上2地点のトランシット (船上より一定時間毎に合図をなしその時の角度を読取) により求めた。(瀬戸内地区5漁場はトランシットを使用せず船上より陸上物票の方位を測定することにより求む)

## 調査海域及期間

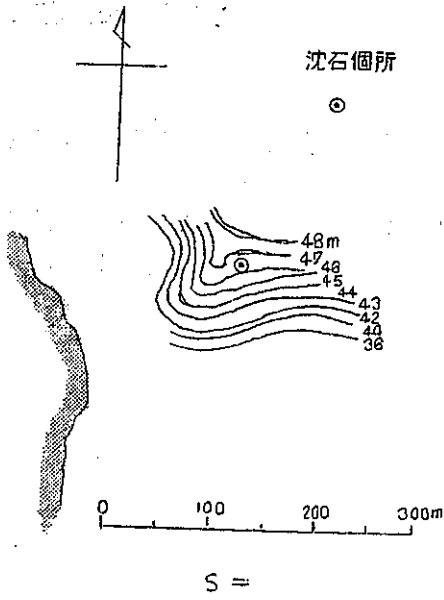
①	実久	地先	}	昭31. 10. 10.
②	千浦	〃		
③	瀬木	〃	}	31. 10. 23.
④	俵小島	〃		
⑤	芦瀬	〃	}	10. 29.
⑥	大金久	〃		
⑦	大屋仁	〃	}	11. 2.
⑧	龍郷	〃		
⑨	真向	〃	}	
⑩	内田原	〃		

## 海 底 形 状

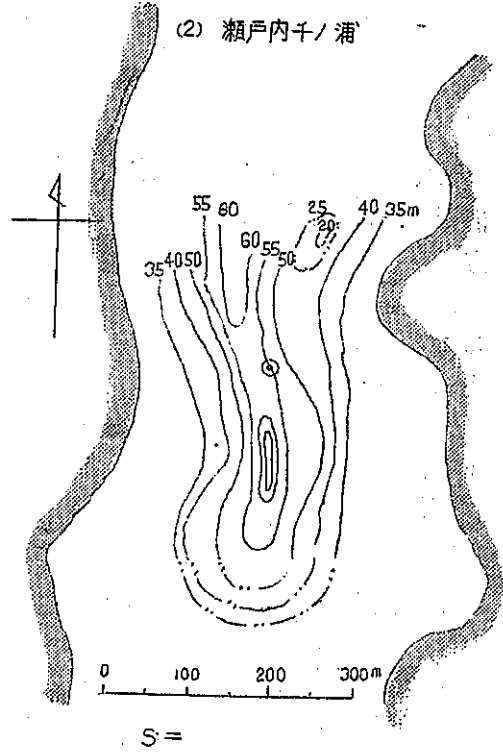
別図の通り



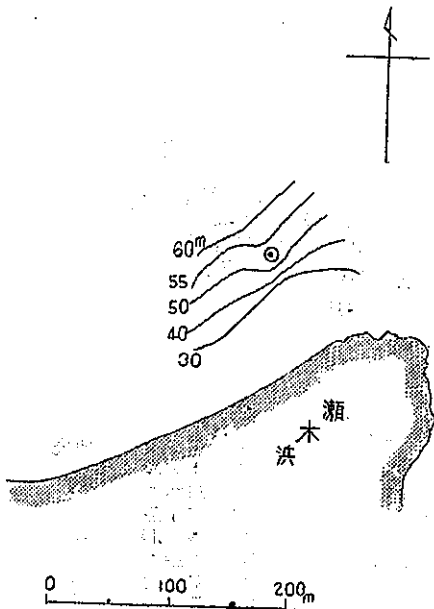
(1) 瀬戸内奥久地先



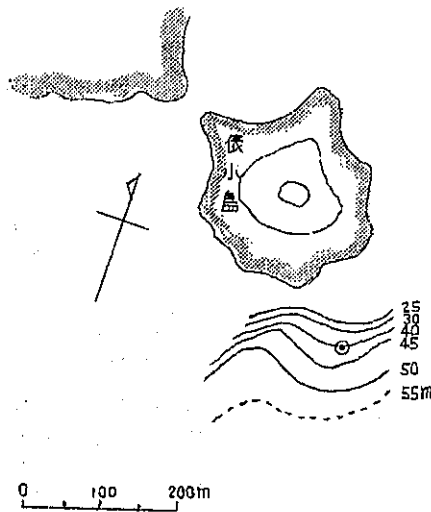
(2) 瀬戸内千ノ浦



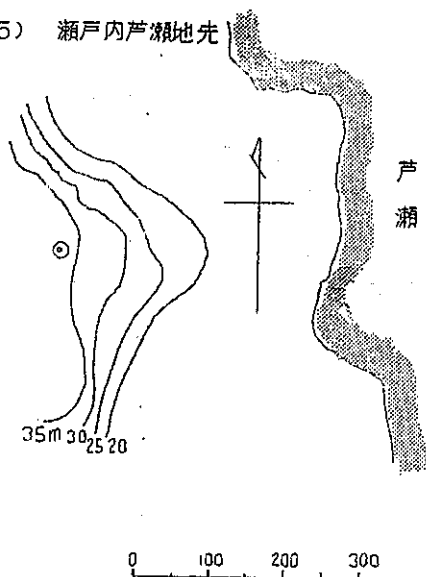
(3) 瀬戸内瀬木浜



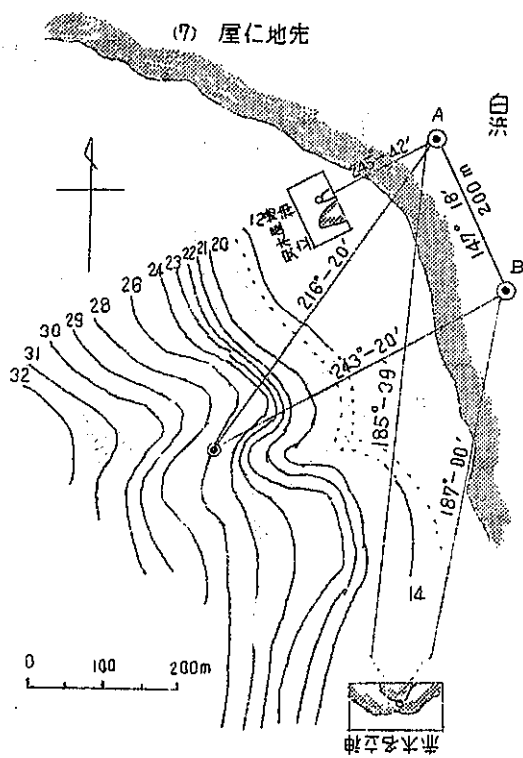
(4) 瀬戸内倭小島



(5) 瀬戸内芦瀬地先



(7) 屋仁地先

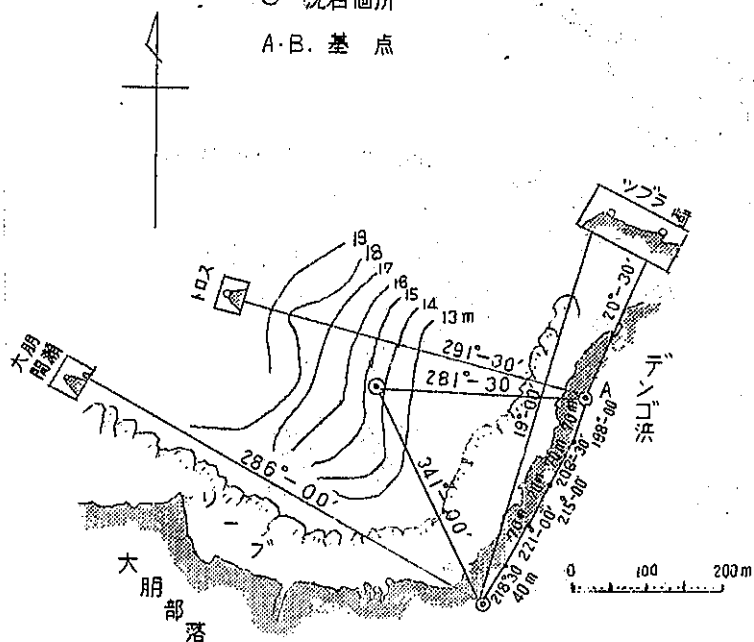


(6) 大分久地先調査図

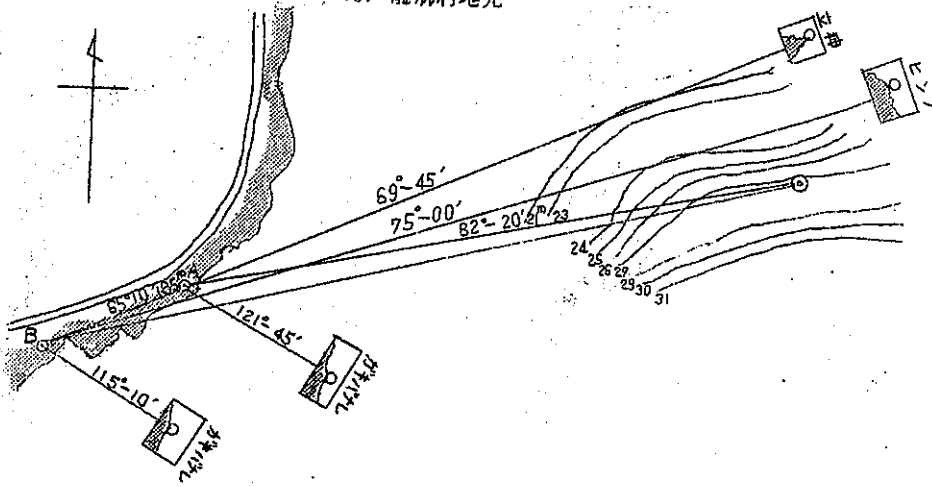
凡例

◎ 沈石個所

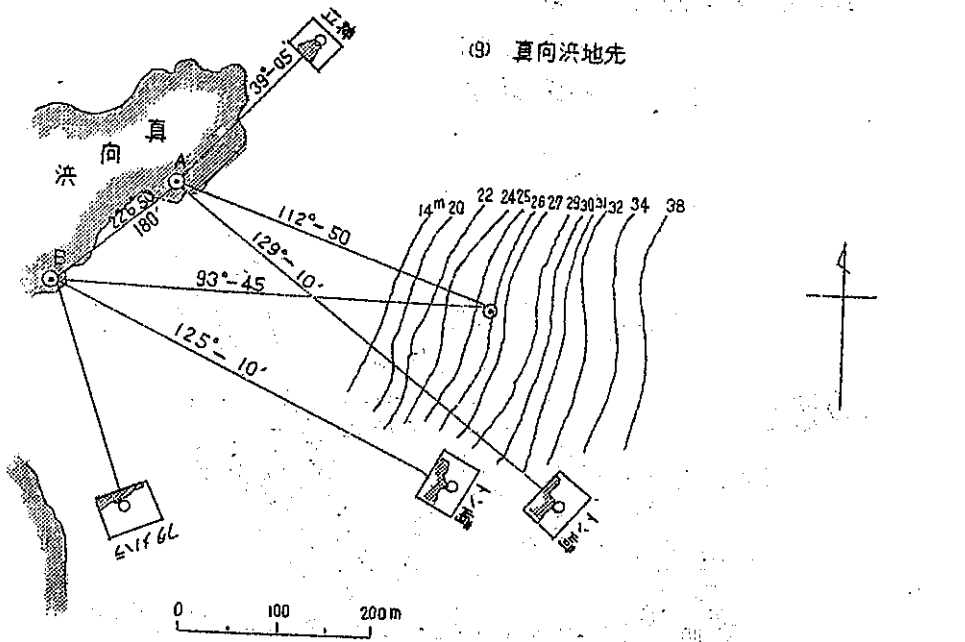
A・B. 基点



(8) 龍柳村地先



(9) 直向洪地先



(10) 内田原地先

